



# おひさまルームだより

## 令和4年4月号

おひさまルーム連絡先：080-8584-3554



病状に合わせて給食をおかゆ等に変更できます。

令和3年度の病児保育の利用者は全部で152名でした。病気で多かったのは、①咽頭喉頭炎②感染性胃腸炎③急性気管支炎でした。令和2年度に続いて3年度もインフルエンザでの利用はありませんでした。多い時には、1日に何件も利用したいとお電話をいただきますが、少ない時には1ヶ月の利用が0人の時もある状況です。以前にも増して差が激しいですね。

新型コロナウイルス感染症対策として、病児保育室を利用する際に検査をお願いする場合がございます。(今後、状況によっては変更になる場合があります。)

また、「同室可」と判断されていても、1人1部屋で対応させていただきます。ご了承ください。(兄弟児で利用される場合を除きます)

おひさまルームは幼稚園、保育所、認定こども園等へ通所している子ども、小学生の他、まだどこにも通所していない子どもも、ご利用が可能です。対象疾患は日常的にかかる風邪等の疾患の他、登園・登校等ができない麻疹や風疹等の感染症、骨折や火傷等の外傷、喘息等の慢性疾患です。

0歳～小学校6年生までご利用できます。



お部屋やおもちゃ等は毎回消毒しています。



### ご利用までの流れ

- ①年度毎に登録申請をお願いします。
- ②具合が悪い(利用したい)
- ③かかりつけ医を受診し、「かかりつけ医師」から「おひさまルーム」への連絡票を記入していただきます。
- ④おひさまルームへ予約の電話をします。
- ⑤利用

おひさまルームを利用中に、病状が悪化した場合等は、途中退室や再度の受診をお願いする場合がございます。また事前に保護者の了解を得た上で、職員と共に提携医(ほほえみクリニック)を受診する場合があります。

利用に必要な書類は、おひさまルーム、市役所の他には、まいピア高田、市立図書館(瀬高町)に置かせていただいています。また、市役所ホームページ・瀬高保育園ホームページからダウンロードできます。

